



校旗のもとに

学校教育目標
仲よく
本気で
最後までがんばる子

勝瀬小学校 三つの心「チャレンジする心 がまんする心 豊かな心」

6月の生活目標は、「音楽を楽しもう」です。お話朝会では子供たちに次のような内容で話しました。(概略)

みなさんは、音楽を聴くと楽しくなったり、元気が出たりした経験がありますよね。音楽には、国や言葉、年齢が違って、人の心をつなぐ力があります。これは「人権」の考え方にも似ています。人権とは、「すべての人が大切にされ、幸せに生きる権利」のことです。見た目や考え方、得意・不得意が違って、一人ひとりが大切な存在です。もし合唱で「声が小さいから歌わなくていい」と言われたり、「下手だから演奏しないで」と言われたりしたら、悲しい気持ちになりますよね。音楽は、一人ひとり違う声や音が合わさることで、美しいハーモニーになります。社会も同じで、お互いの違いを認め合うことで豊かになります。

音楽会で大切なのは、上手に演奏することだけでなく、友だちの演奏を聴くときに心こめて拍手をしたり、困っている友達を助けたり、自分や友だちの音を大切にしたりすることが大切です。音楽会が、「人を思いやる気持ち」を育てる時間になり、「自分の音を大切に、友だちの音も大切にすること」ができる音楽会になるように協力して取り組んでほしいです。

歌を歌ったり、楽器を演奏したりすることは、とっても難しいことです。まして、他の人と合わせながら行う事は、自分だけで行う事よりも数倍難しいです。音楽会の練習では、勝瀬小学校の子供たちはみなよく頑張っています。子供たちの良い「自尊感情」を高めるためにも、ぜひ、ほかの人と比べるのではなく、また、上手に出来たことだけを褒めるのではなく、個々の子供たちの、頑張りと良さを認め・励まし・褒めてあげてください。

「自尊感情(自己肯定感とも)」とは、「自分は大切な存在だ」と感じる気持ちのことです。本校でも「自分も大切、周りの人も大切」を大切にしています。

自尊感情には大きく2つあるといわれています。

① 基本的自尊感情「自分はこれでよい」

・自分の存在や価値を求める感情で、安心感につながり、失敗しても立ち直れる力となる。

◎心の土台になる大切な感情

② 社会的自尊感情「自分はすごい・優れている」

・テストの点数や運動の結果など、他人との比較で生まれるもの。

◎周りの評価で落ち込みやすい変わりやすい感情

☆大切にしたいこと

どちらも大切ですが、子供たちの心を安定させるためには、「自分はそのままで大丈夫」という基本的自尊感情を育てることが必要です。

☆自尊感情が高いと…

チャレンジできる
→失敗しても立ち直れる
→勉強や人間関係にも前向きになれる

☆自尊感情が低いと…

自信がもてない
→失敗を強く気にする
→やる気の低下や人間関係の不安につながる

7月の行事予定		
1	水	ニコニコタイム、イングリッシュデー
2	木	サンサンタイム、委員会
3	金	体育活動
6	月	たてわりタイム
8	水	ニコニコタイム、イングリッシュデー
9	木	サンサンタイム、クラブ
10	金	体育活動
13	月	読書タイム
14	火	短5、ぽかぽかタイム、なかよしタイム
15	水	短4、イングリッシュデー、給食最終日
16	木	短3
17	金	短3、終業式
7/21(火) いじめのない学校づくりこども会議		
7/23(木)～7/24(金) 林間学校		
7/21(火)～8/24(月) 夏季休業日		

8月の行事予定		
8/8～8/17 学校閉庁期間		
25	火	短3、始業式
26	水	短4、一斉下校(12:00頃下校)
27	木	短5、委員会(6校時)、給食開始
28	金	通常日課開始
31	月	読書タイム



コミュニティースクール協議会

昨年度までは学校運営支援者協議会として実施しておりましたが、委員構成を再構成し、今年度よりコミュニティースクール協議会として実施しております。

6月9日(火)に第1回の協議会を行いました。

この協議会は、町会代表・民生委員・まちづくり協議会・助っ人団・かつせらんど・ふじみ野児童館・放課後児童クラブの方々に構成されております。

この協議会を通して、地域の方々の力と声を本校の教育活動に取り入れた「開かれた学校づくり」を保護者の皆様と共に進めていきます。

今回は、主に次の内容で行いました

- ・学校経営方針の説明とその承認
- ・校内観察
- ・教育活動についての意見交換

委員の方からは、「こども達が前向きに授業に取り組んでいる」「掲示物など環境面で充実している」など前向きなご意見をいただきました。雑草が伸びてきていることについて、ご指摘もありました。理科や生活科の学習で利用している部分もあるので、理科学習の影響がない範囲で対応していきたいと考えております。

埼玉大学渡辺大輔先生の講演について

6月10日(水)の学校公開直後に講演会を開催いたしました。

講師の渡辺先生は埼玉大学大学院教授でセクシュアリティ教育が専門の方です。以前より勝瀬小の学校研究の指導をしていただいております。

講演会直前の5校時には1・2年生向けに「じぶんのだいじなところ」として「プライベートパーツ」や「自分らしさ」についての授業をしていただきました。

講演会では「自分と相手を大切にする力を育てる～自分らしく生きるための包括的セクシュアリティ教育～」として、最新の知見についてお話しいただきました。

国際的な潮流や国内のこれまでの経緯など総合的なお話もありましたが、身近な大人がどのようにこどもに接すると良いかというお話もありました。

これまでの常識を変えていかなければならない面もあると感じる内容になっておりました。

これらの内容を「いのちの授業+(プラス)」の1つとして授業などの実践に形を変え、取り組んでまいりたいと考えております。

